



### 平成28年度後期「学校評価アンケート」ご協力ありがとうございました。学校評価の結果を報告いたします。

教育活動に関する後期の学校評価アンケートにご協力をいただきありがとうございました。この結果より、子どもたちのよりよい成長と学校生活のため改善をはかり、来年度の学校運営や教育活動に活かしていきます。今後の教育の充実にむけ努めていけるよう、保護者・地域の皆様には、これからご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、結果の集計は「京都市学校評価システム」を活用し、<児童><保護者><教職員>にて、取らせていただきましたアンケート10項目の結果の<実現度>の「よくできている」「大体できている」を合わせた到達度を「割合」で示させていただきます。



	児童			保護者			教職員		
	H27後期	H28前期	H28後期	H27後期	H28前期	H28後期	H27後期	H28前期	H28後期
1 子どもは、楽しく学校に行っている。	93.8%	92.5%	91.3%	100%	96.2%	97.5%	100%	100%	100%
2 子どもは、進んであいさつができています。	90.5%	93.4%	90.5%	82%	78.5%	78.6%	86.7%	75%	86.7%
3 子どもは、家で読書をしている。	62.9%	75.6%	63.9%	53.9%	52.3%	51.2%	93.3%	81.3%	73.3%
4 子どもは、友だちと仲良く学校生活を送っている。	94.7%	91.5%	90.7%	97.5%	92.3%	96.7%	86.6%	81.3%	93.3%
5 子どもは、学校のきまりやルールを守っている。	92.7%	92%	93.2%	93.3%	93.1%	88.4%	93.3%	81.3%	85.7%
6 子どもは、十分な睡眠を取り、早起き、洗顔、歯磨きをし、朝ごはんを食べるなど基本的な生活習慣が身についている。	82.5%	84.4%	89.2%	88.3%	88.5%	84.3%	100%	93.8%	100%
7 子どもは、家庭学習の習慣が身についている。(15分×学年)	81.4%	85.5%	74%	70.6%	68.5%	73.9%	78.6%	75%	57.1%
8 学校は、わかりやすい授業をしている。	75.2%	86%	84.4%	93.2%	92.3%	93.2%	92.8%	93.8%	73.3%
9 学校は、安全面に配慮している。	95.8%	95%	95.3%	95.7%	93.8%	91.7%	85.7%	93.8%	85.7%
10 学校には気軽に相談できる教職員がいる。	60.7%	81.8%	77.6%	82.8%	83.8%	88.2%	100%	100%	93.3%

#### 『今後も伸ばしていきたいこと』

- \* 子どもは学校のきまりやルールを守っている。
- \* 学校は、安全面に配慮している。



#### 『さらに取り組むべき課題』

- \* 子どもは、家で読書をしている。
- \* 学校は、わかりやすい授業をしている。
- \* 子どもは、家庭学習の習慣が身についている。
- \* 学校には、気軽に相談できる教職員がいる。



#### やさしく【豊かな心】

##### 1. 子どもは、楽しく学校に行っている。

##### 10. 学校には、気軽に相談できる教職員がいる。

「楽しく学校に行っている」に対し、3者ともに実現度は9割を超えています。しかし、児童の割合が減少傾向となりました。「気軽に相談できる教職員がいる」も児童の割合に減少が見られました。

「楽しく行っている」といえない子どもは、どのような状況か、心配や困りを抱えていないか、気を引き締めて適切に子どもたちの様子を把握し、個々の子どもたちの思いに寄り添って、心配や困りについて解決するようにしています。子どもたちが、楽しいことや嬉しい事だけでなく、しんどい思いや心配事を気軽にらせるよう、休み時間や給食時間などほっとできる時間を活用し対話したり共に楽しく活動したりしながら、子どもたちとのあたたかいつながりとなるようさらに努めていきます。そして、ご家庭ともさらに信頼関係を持てるよう、改めて全教職員で子どもたちに関わってまいります。

##### 4. 子どもは友だちと仲良く学校生活を送っている。

この項目においても、上記1同様、3者とも実現度の割合は9割を超えているものの、児童の割合に減少傾向が見られたのは、課題と捉えています。

子どもたちの学校生活は、友だちと安心した関係にあるかが、とても重要なベースとなります。一方で、小学校生活は集団の中で人との関係を学ぶ時期でもあります。担任をはじめ教職員は、個々の児童と集団をきめ細やかで適切に見守り、時にはよりよい関係のためのアドバイスや指導を行っています。

##### 2. 子どもは、進んであいさつができています。

あいさつに関して実現度が高まったとは言い難い結果と考えます。学校では「あいさつ」をする場面が多く、その場面も一定化し、児童も教職員も「あいさつ」をしやすく実感を持ちやすいのではと考えます。しかし「進んであいさつできる」とは様々な場で「自ら」行動する姿を考え、「できている」といい難いのではないかと思います。子どもたちにあいさつの意義を再度理解できるようにし、どのような場でも「あいさつ」をするよう、さらに積極的に取り組んでいきたいと思っております。

#### かしこく【確かな学力】

##### 3. 子どもは、家で読書をしている。

##### 7. 子どもは、家庭学習(宿題)の習慣が身についている。

この2つの項目は、依然として実現度が最も不十分な状況にあります。さらに取り組むべき課題として、これまでの状況を確認・検証し直します。

北醍醐小の子どもたちは、学年問わず、学習への意欲や好奇心が高く、読書や読み聞かせも大好きです。短時間でも読書をする事、そして読書が生活リズムとして家庭学習の中に位置づいていると、子どもたちの学習によりよく影響します。子どもたちの学習への意欲を活かし、読書や家庭学習が子どもたちに習慣として身につくよう、家庭と連携しながら、読書習慣を含めた家庭学習のあり方を改めて考えてまいります。

ご家庭でも、家庭学習の時間を含めた生活リズムの見直しや、図書館に行くなど、ご協力をお願いいたします。



##### 8. 学校はわかりやすい授業をしている。

学習の主となる児童が8割強、そして授業を進める教職員7割強といずれも前期より減少傾向の割合となりました。

「楽しい」と、子どもたちが実感する授業は、「自分の考えが持て、意見が言える」「仲間と確かめたり試したりしながら学び合える」といった姿があります。また、「できた」と子どもたちが実感できる時は、「もしかして」と気づきがあったり、「こうすれば...」と見通しが持てたり、「なるほど」と納得したりしながら主体的に臨む姿が見られます。

どの学年の授業でも、学習の「めあて」を意識し、授業の終わりには「ふりかえり」をする学習の仕方が定着してきました。子どもたち一人一人の学習状況をていねいに把握しながら、「楽しい」「できた」と子どもたちが自ずと口にする授業の実現を目指していきます。

今回のアンケートで、児童、教職員が「できている」「大体できている」と答えられなかったのは何故かを把握し、そのための課題解決に向けた改善に取り組んでいきます。

#### たくましく【健やかな体】

##### 5. 子どもは、学校のきまりやルールを守っている。

##### 9. 学校は、安全面に配慮している。

「学校のきまりやルールを守る」では、児童が9割ほど「できている」と答えているものの、保護者・教職員の割合は8割強でした。児童は、「ろう下は歩く、時間を守る、くつのかかとは踏まない」など、互いに声をかけ合う姿が見られ、ルールやきまりの意識が高まっていると思われます。保護者の皆様には、放課後の過ごし方や家庭学習を自ら進める姿などから、「できている」と言い切れない状況があるのではと考えます。教職員も、自ら意識して行動したり家庭学習や準備をしたりすることにまだ取り組んでいく必要があると考えています。

「学校は安全面に配慮している」項目でも児童は9割強「できている」と答えてくれています。子どもたちが安全に学校生活を送れるよう、環境のハード面を整えるようさらに努めていきます。そして、児童がきまりやルールを守ることを通して「自ら考え判断し行動する力」を高められるよう、子どもたちが「今、身につけるべき力」を保護者のみなさんと確認しながら、子どもたちが成長と共に、「自分と他の人の命を守り、自ら力を発揮する意欲」のソフト面も培っていけるよう、取り組んでいきたいと思っております。

##### 6. 子どもは、十分な睡眠を取り、早起き、洗顔、歯磨き朝ごはんなど、基本的な生活習慣が身についている。

児童・保護者の割合は9割弱でした。ただ、「保健だより」でもお伝えしていますが、やはり、「寝る時刻」が遅いのが課題です。小学生の子どもたちの成長には、「9～10時間の就寝時間」が必要といわれます。就寝までの過ごし方や習い事なども含めて、生活リズムを見直し、子ども自身が自分の1日の生活を考えられるようにしていきたいと思っております。また、「はみがき」「排便」が、「できている」と答えているものの、「朝にする」ことの定着に課題が見られます。「朝の排便」は、1日の体内リズムを順調にし、落ち着いて力を発揮するために大切です。

ご家庭でのお声かけもよろしくお願いいたします。



### 学校生活全体に関わるご意見について

#### 学習指導面でご意見をいただきました。

担任以外に総合育成支援員や学生ボランティアといった者が、学習支援に当たっています。限られた人材のため常時各学級に配置することはできませんが、教科を絞り可能な範囲で支援体制を組んでいきます。また、落ち着いた環境の中で気持ちよく学習ができるよう工夫と努力を継続してまいります。

#### 学習環境面でご意見をいただきました。

老朽化してきた校舎や施設に関して、優先順位を決め教育委員会へも申請しつつ修理及び改修を進めてまいります。

#### 冬用体操服のご提案をいただきました。

寒さが厳しい時には、通常の体操服の上に安全面に配慮した衣類を着用してください。宜しくお願いいたします。

#### 安全面でご意見をいただきました。

校舎の雨漏りに関しましては、雨漏り箇所の特定及び原因が分かり補修が完了いたしました。今後もその都度対応してまいります。

正門の施錠に関しまして、オートロックの故障原因が分かり修理が完了いたしました。ご心配をおかけしました。